

# 議会だより

**\*特 集\***

シリーズ

いきいき茨城ゆめ国体③

茨城県馬術連盟

インタビュー

## Contents

特集.....	2
議案等審議.....	4
一般質問（質問者8名）.....	7
閉会中の議会活動.....	12
次回定例会の開会予定.....	14

## \*特 集\*

シリーズ  
いきいき茨城ゆめ国体③

## 茨城県馬術連盟 インタビュー

「いきいき茨城ゆめ国体」那珂市開催の馬術競技について、茨城県馬術連盟強化本部長の中島信行さん（馬術苑（株）中島トニアシュタル代表）からお話を伺いました。掲載した質問・回答以外にも、馬という動物についてや競技のときの応援の仕方など詳しく丁寧にご説明いただきました。

（写真は馬を心底愛する中島さん）



いきいき茨城ゆめ国体2019

～馬術～

実施日：9月29日(日)

～10月3日(木)

会場：県立水戸農業高等学校  
特設馬術競技場

## 動物と一緒に 行う唯一の競技「馬術」

## 茨城県選手団をみんな で応援しましょう！

馬術競技の歴史を教えてください。

歴史は古く、オリンピック競技としては1900年（明治33年）の第2回パリ大会で初めて実施され、日本が参加したのは1928年第9回アムステルダム大会からです。第10回ロサンゼルス大会では西竹一選手

が障害馬術個人で金メダルを獲得しています。

馬術競技とはどのような内容なのか教えてください。

主に競技場に設置された障害物を決められた順番通りに飛越・走行する障害馬術競技と、20メートル×60メートルの競技場で演技の

正確さや美しさを競う馬場馬術競技があります。

障害馬術は障害物の落下や不従順などのミスが無く早くゴールすることが求められ、馬場馬術は常歩（な

みあし）・速歩（はやあし）・駈歩（かけあし）という3種の歩様の動きを基本的に採点されます。

馬術競技を初めて見る人へ向け、見るポイントを教えてください。

国体では成年男子・成年女子・少年合わせて23種目あり、ルールの異なるものもあります。障害では落下は減点になるものがほとんどですが、落下をスピードで補う種目もあります。競

注1：馬術での馬の歩き方のこと



技が始まる前のルール説明を聞いていただけるとより面白くなると思いますし、それ以上に普段あまり見ることのない馬の迫力ある走りや飛びを見ていただきたいと思います。

**国体で活躍が期待される茨城県の選手を教えてください。**

強化練習に参加している候補選手は皆、上位入賞する力を持っています。中でも優勝が期待されるのは、近年の国体で優勝等している成年男子の増山大治郎選手、中島悠介選手、成年女子の増山陽子選手、少年の中島双汰選手です。

**競技会場となる水戸農業高校を含め茨城県内の学校の馬術部の状況を教えてください。**

県内には馬術部のある高校は3校（水戸農業・真壁・江戸崎総合）ありますが、それぞれ恵まれた環境の中で活動しており、3校とも

全国のトップクラスです。

**市や議会に対してどのようなことを期待しますか。**

茨城県選手団の応援をよろしくお願いします。



競技会場となる県立水戸農業高等学校特設馬術競技場

●令和元年 第2回定例会●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 18日間 6月4日～21日

《傍聴者 66人》

今回提出された議案等は

市長提出案件…22件

請願・陳情…0件

議員提出案件…0件

計22件

## 提出された議案等とその結果

議案等番号	議案等名	内容	結果
報告3	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定について）	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告。	—
報告4	平成30年度那珂市一般会計繰越明許費繰越計算書について	前年度からの事業費の繰越額が決定したことによる繰越額の報告。	—
報告5	平成30年度那珂市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について		—
報告6	平成30年度那珂市一般会計継続費繰越計算書について		—
議案35	専決処分について（那珂市税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の改正に伴うもの。主な内容は、個人市民税寄付金税額控除の見直しなど。	承認
議案36	専決処分について（那珂市都市計画税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の改正に伴うもの。主な内容は、固定資産税等の課税標準の特例の新設など。	承認
議案37	専決処分について（那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	地方税法施行令の改正に伴うもの。内容は、国民健康保険税の基礎課税額の賦課限度額引き上げ及び国民健康保険税の減額における基準額を拡大するもの。	承認
議案38	那珂市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法の改正に伴うもの。内容は、選挙長等の費用弁償額を増額するもの。	可決
議案39	那珂市議会議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	公職選挙法の改正に伴うもの。内容は、市議会議員選挙でも2種類以内のピラを頒布できるようになり、その作成について公費負担できるため、1枚当たりの作成単価の公費負担を7円51銭とするもの。	可決
議案40	那珂市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	地域再生法等の改正に伴うもの。内容は、より一層の地域経済の活性化及び雇用機会の創出を図るため、本社機能移転型事業に限り、課税免除を実施するもの。	可決
議案41	那珂市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法第10条が適用される場合等を定める省令の改正に伴うもの。内容は、条例の適用期限を令和3年3月31日まで延長するもの。	可決
議案42	那珂市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	市内の産業活動の活性化及び雇用機会の創出を引き続き図るため、条例の適用期限を令和3年3月31日まで延長し、対象業種を拡大するもの。	可決

議案等番号	議案等名	内容	結果
議案43	那珂市介護保険条例の一部を改正する条例	介護保険法施行令の改正に伴うもの。内容は、令和元年度及び令和2年度において低所得者の保険料軽減強化が実施されることに伴い、所得段階が第1段階から第3段階までの第1号被保険者の保険料を軽減するもの。	可決
議案44	那珂市火災予防条例の一部を改正する条例	不正競争防止法及び住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、文言の修正を行うもの。	可決
議案45	那珂市森林環境譲与税基金条例	国から森林環境譲与税が交付されることに伴い、この交付金を基金として積み立てるため条例を制定するもの。	可決
議案46	令和元年度那珂市一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ2億7505万1000円を増額し、総額を197億7505万1000円とするもの。主な内容は、シルバー人材センター事務所解体の工事請負費、道路改良舗装事業の増額など。	可決
議案47	令和元年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ64万8000円を増額し、総額を57億64万8000円とするもの。内容は、システム改修の委託料の増額。	可決
議案48	令和元年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ74万8000円を増額し、総額を46億374万8000円とするもの。主な内容は、システム改修の委託料の増額など。	可決
議案49	物品売買契約の締結について	東消防署配備の消防ポンプ自動車を更新するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案50	損害賠償請求に関する和解及び損害賠償額の決定について	市の過失による事故等に対する損害賠償額を決定するため、地方自治法第96条に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案51	那珂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	固定資産評価審査委員1名の任期満了に伴い、新たに1名の委員を選任するもの。	同意
議案52	人権擁護委員の推薦について	人権擁護委員2名の任期満了に伴い、1名の委員を再推薦し、新たに1名の委員を推薦するもの。	同意



## 賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

※議長(君嶋寿男議員)は採決に加わりません。

議案等名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		小泉周司	小池正夫	石川義光	君嶋寿男	關守	富山豪	花島進	筒井かよ子	寺門厚	綿引孝光	木野広宣	古川洋一	萩谷俊行	勝村晃夫	中崎政長	笹島猛	助川則夫	福田耕四郎
議案第40号 那珂市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 総務生活常任委員会

#### ◆議案第46号

令和元年度那珂市一般会計補正予算(第1号)

○財産管理事務費(6260万6000円)

シルバー人材センターの家屋解体工事費及び廃棄物処理費です。

シルバー人材センターは旧菅谷幼稚園を事務所として、今秋中に移転予定としているとのことです。

シルバー人材センター、旧JA常陸東部支店及び上菅谷駅北有料駐車場を合わせた市有地約6400平方メートルを有効利用するために、公募して売却します。また、この土地の従前の状況から地中埋設物があると予測されることから、廃棄物処理費を見込んでいくとのことです。

## ◆報告事項

## 公共下水道未計画地区の今後の整備について

平成22年に「那珂久慈流域下水道関連那珂市公共下水道計画」が策定されましたが、策定から9年が経過し、下水道をめぐる状況は変化しており、効率的かつ持続可能な事業運営のための総合的な取り組みが重要となっております。

このため、「公共下水道全体計画」の見直しを行い、最適な汚水処理手法を明確化した「市町村構想（生活排水ベストプラン）」の見直しへ向け検討をしております。

今後の方向性の検討状況ですが、まず、計画地区における今後の整備については、これまでの公共下水道事業審議会で議論してきた内容を踏まえ、事業期間を令和5年度へと変更しました。

また、未計画地区の今後の整備の方向性は、新たに公共下水道を整備した後も安定した経営が可能かどうかを区域ごとに把握したうえで整備する区域を選定することとしました。

Q 下水道供用開始地区と未計画地区の格差があり、合併浄化槽への補助金を含め、視野を広げた対応が必要なのは。

A 現在の計画のまま下水道事業を進めると予算も時間もかかることから、様々な要素を加味し、現状を把握したうえで、下水道計画を縮小し、合併浄化槽に對しての施策を拡充します。今年度は、公共下水道の未整備地区の市民に対し、ダイレクトメールによる合併浄化槽への補助金の周知を行う予定です。

## 教育厚生常任委員会

## ◆議案第46号

令和元年度那珂市一般会計補正予算（第1号）

○緊急風しん抗体検査等事業（1492万8000円）

昨年夏以降の風しんの流行を受けて、妊婦等が風しんに感染する危険を回避するため、特に風しん抗体保有率が低い年代の男性に対して、抗体検査事業を実施します。

Q 緊急風しん抗体検査事業の対象者はどのような年代ですか。

A 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性です。

Q 対象者宛てに通知は出しますか。

A 国で3年間かけて対応します。初年度となる今年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの対象者に3月末に通知を出しました。4月以降那珂市に転入した対象者には、随時通知します。

## ひまわりフェスティバルに那珂市議会が参加します

「なかひまわりフェスティバル2019」に那珂市議会がブースを出展します。

市民の皆様になが市議会の活動を知っていただくための企画をご用意しています。

お越しの際は、ぜひ那珂市議会のブースにお立ち寄りください。たくさんの方の会場をお待ちしております。

## ◆日時

令和元年

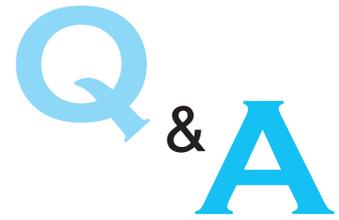
8月24日（土）  
午前10時～午後3時

## ◆場所

那珂総合公園  
（戸崎428-2）



# 一 般 質 問



## 《質問者 8名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しています。

### P08 寺門 厚 議員

- ◇農業の振興について
- ◇幼児教育・保育無償化と保育行政について
- ◇通学路の安全確保について

### P08 助川 則夫 議員

- ◇かわまちづくり支援事業について
- ◇那珂西部工業団地への企業誘致について

### P09 富山 豪 議員

- ◇農業をとりまく環境について
- ◇公の施設管理について
- ◇まちおこしと定住・移住について

### P09 小泉 周司 議員

- ◇保育園の無償化について

### P10 花島 進 議員

- ◇国民健康保険税について
- ◇保健所の統合について
- ◇教育の場の感情抑制について
- ◇学校教室へのエアコン設置とその後の運用について
- ◇地籍再調査の方針について
- ◇国連「家族農業の10年」と農業振興策について
- ◇市職員の人事配置、専門の育成について

### P10 小池 正夫 議員

- ◇小中一貫教育について
- ◇不法投棄について

### P11 木野 広宣 議員

- ◇ヘルプマーク・ヘルプカードについて
- ◇教育無償化について

### P11 古川 洋一 議員

- ◇児童生徒の自転車運転について
- ◇引きこもり等の支援について
- ◇職員の意識改革について

#### 一般質問とは…

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

農業の振興について

## 担い手の確保には儲かる農業を

### 生産基盤整備や販売先はこれから



寺門 厚 議員

**Q** 本市の農業は基幹産業

と言いつながら、この10年間儲かる農業への転換が果たせず、生産、販売、消費がうまくかみ合っていない現状です。儲かる農業への転換には、担い手不足の解消や儲かる作物の提案、生産基盤の整備と保全、農産品の販売先確保が喫緊の課題であり、その対策が急務です。担い手の確保にはまず儲かる作物の提案が不可欠ですが、提案はされていますか。

**A 産業部長** 現状としては、高収益の作物提案はできていません。

**Q** 儲かる農業のためには高収益作物の提案をしっかりと実施願います。儲かる作物を栽培するためには、ほ場整備や畔の撤去による区画拡大等、小規模な土地改良を実施していくよう提

案しますがいかがですか。

**A 産業部長** 担い手の方が、耕作しやすい圃場の整備や区画拡大など土地改良事業の推進は市としても大変重要だと認識しています。現在進行中の土地基盤整備事業の早急な事業実施に向け努力します。

**Q** 計画性をもってしっかりと推進願います。担い手確保には販売先の確保も重要です。市内には4か所の直売所がありますが、今後、市として那珂市の農作物等の販売についてどのように考えていきますか。

**A 産業部長** 今後は地産地消を推進するうえでも大変重要で、直売所機能の継続、さらなるPR等も含め、売上向上に向け市としても生産者と消費者が直接交流する拠点として、積極的に展開を図っていきます。

かわまちづくり支援事業について

## 常設のトイレ、洗面台の設置を

### 対応が困難の場合協議をしていく



助川 則夫 議員

**Q** 堤内（居住区域側）に

桜堤の整備も計画されており、この桜堤を利用して常設のトイレ、洗面台設置を検討していただきたい。幸いこの地域は、公共下水道が整備済みですのでぜひ設置の方向で検討していただきたいのですが、いかがですか。

**A 教育部長** 仮設トイレを設置する計画とはなっていますが、供用開始後、利用状況により仮設トイレでの対応が困難と判断される場合には、改めて常設トイレの設置について協議していきたく考えています。

**Q** かわまちづくり支援事業は、国有地である自然資源を活用し、地域の活力になる交流人口の増を図り、市の活性化の一助にするための事業であると考えます。施設の運用が円滑に進

められるよう運営協議会を設置すべきと考えますが、市の考えを伺います。

**A 教育部長** 完成後、円滑な利活用を推進する運営協議会等の設置が必要と考えますが、すでに設置されている市かわまちづくり支援制度推進協議会で今後協議を重ねていきます。



戸多地区かわまちづくり環境整備イメージ図

## 地域おこし協力隊を活用しては 導入に向けた検討を進めます



富山 豪 議員

Q 人口減少や高齢化が著しい地方において、地域以外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってほしい、その定住定着を図ることで、意欲ある住民ニーズに応えながら地域力の維持、強化を図っていくことを目的とした総務省が管轄する地域おこし協力隊という制度があります。近隣の自治体も活用していると思いますが、本市でも活用を考えてみてはどうですか。

A 企画部長 地域おこし協力隊は都市地域から一定期間、地方へ生活の拠点を移し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこしの支援や農林水産業の支援の従事などの地域協力活動を行いながら、地域への定住を図る取り組みをする者を地方公共団

## 保育園の無償化による市の対応は 適切に対応していきます



小泉 周司 議員

Q 今年10月より幼児教育が無償化されますが、その内容について伺います。

A 保健福祉部長 3歳から5歳児について、幼稚園、保育園、認定こども園等の保育料が無償化となります。また、ゼロ歳から2歳児の市民税非課税世帯の保育園、認定こども園等の保育料が無償化の対象となります。

Q 現状でも保育を希望しながら入園できない待機児童や、保育士の確保に向けた問題があります。無償化により、保育園のニーズはさらに高まり、問題が深刻化すると思われませんが、問題の解消に向けてどのような取り組みでいくのか伺います。

A 保健福祉部長 待機児童については、今年4月に新たな民間保育園が開園し

たところでもあり、引き続き解消に向けて取り組んでいきます。保育士の確保に向けては、国の制度に基づいた処遇改善の制度を採り入れて賃金アップに努めているほか、保育士の業務負担軽減のため、周辺業務を行う方を配置する際の賃金補助を行っていきます。

Q 待機児童の解消に向けて、現在は認可されていない保育園の中から、一定の基準を満たす保育園を新たに認可することを提案します。また、保育士の確保に向けて、茨城女子短期大学保育科とインターンシップの受け入れ等、積極的に連携することを提案します。那珂市内の資源を有効に活用することで、那珂市独自の強みになると考えます。

A 保健福祉部長 検討していきます。

保健所の統合について

## 支所でも災害対応機能を

### 県と意見交換していきたい



花島 進 議員

**Q** 茨城県は、那珂市などを担当する保健所の一部を廃止し統合することを計画していると言います。これについては、昨年、自治体の反対で、県の当初の日程どおりには進みませんでした。現状はどうなっていますか。

**A** 保健福祉部長 那珂市は昨年7月に大子町、常陸大宮市とともに常陸大宮保健所存続の要望書を提出しました。その後、茨城県保健所再編検討懇話会において議論が重ねられ、最終的に本年3月にまとめられた意見書（「茨城県保健所の今後のあり方について」）においては、保健所の再編・集約を行うということで意見の集約に至っています。第2回茨城県議会定例会には、常陸大宮保健所をひたちな保健所に統合し、

再編期日を本年11月1日とする県行政組織条例の一部改正条例案が提出されています。常陸大宮保健所は廃止となりますが、支所が設置されると聞いています。

**Q** 保健所の仕事は、書類のやりとりだけではありません。集団感染や大きな災害の発生時、重要な役割を果たしているはずですし、果たすことが期待されています。支所にするにしても、集団感染などに対応できる機能を持たせてほしいと思います。いかがですか。

**A** 保健福祉部長 支所については、感染症の発生時や災害発生時の迅速な対応、また災害時の医療救護体制の確保についても市と県がスムーズな連携が図れるよう、引き続き意見交換をしていきたいと考えています。

小中一貫教育について

## 小中一貫教育の成果は

### 課題解決と連携強化



小池 正夫 議員

**Q** 那珂市において小中一貫教育を始めたきっかけなど、これまでの経緯について伺います。

**A** 教育部長 本市の小中一貫教育は、平成24年度に、全国的に小学校と中学校の連携促進の気運が高まってきたのがきっかけです。社会的にも「中一ギャップ」が問題となる中、本市の児童生徒の実態として、さらなる学力の向上、家庭学習の習慣化、コミュニケーション能力や人間関係調整力の育成が求められる状況にありました。また、発達に課題を抱える子どもたちの増加に伴う情報連携の必要性も踏まえたものです。

**Q** 小中一貫教育により、どのような成果がありましたか。

**A** 教育部長 一番大きな成果としては、学園という

一体感の中で小中連携、小中連携が緊密になったことです。これにより、自己肯定感や思いやりの心、コミュニケーション能力が身に付くとともに、あこがれの中学生として将来像を描くなど、「中一ギャップ」の解消にもつながっています。



小中一貫教育の取り組み

ヘルプマーク・ヘルプカードについて

## 配布予定はいつからになりますか

### 7月1日から配布をする予定です



木野 広宣 議員

Q 茨城県ではヘルプマーク・ヘルプカードを普及啓発していますが、4月に問い合わせたところ、市として検討しているところで、

まだ具体的には決まっていないとのことでした。5月に入り商工会の総会開会前に、担当課からヘルプカード・ヘルプマークの説明があり、配布・普及啓発していくことがわかりました。

では、どのような方に対応していくのかお伺いします。

A **保健福祉部長** 内部障がい・難病の方、妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としていることを知らせ、援助を得やすくするというものになります。

Q 配布方法はどのようにされるのかお伺いします。

A **保健福祉部長** ヘルプマーク・ヘルプカードは、

対象要件に該当し、配布を希望する市民の方に7月1日から市の社会福祉課窓口で配布を開始する予定となっております。

ヘルプカードについては、茨城県版の他、那珂市版（ナカマロちゃんのイラスト入り）を作成して、ダウンロードできるように検討しています。



ヘルプマークとヘルプカード

職員の意識改革について

## 職員の意識改革は自治会加入から

### 職員に対する啓発に取り組みます



古川 洋一 議員

Q 先崎市長は「可能性への挑戦・那珂ビジョン」の中で、活力ある那珂市をつくるため、市民に対するサービスの提供のため、市役所がコーディネーター役

となつて自発的に活動する個人や団体と手を携え、力を合わせてまちづくりを進めていくと述べられました。職員の意識改革については、研修や職員提案制度等とおして職員一人ひとりが市の活力を向上させる当事者であることを強く自覚させるということです。

私はこの那珂ビジョンの実行の前にはまずすべきことは、市職員全員が自治会に加入することだと考えま

す。市では職員の自治会加入に関するアンケートを行ったようですが、その理由と結果を教えてください。

A **総務部長** 地区まちづ

くり委員会から「職員の自治会加入の状況を調査したことがあるか」との質問を受けて実施しました。結果は全体で78%、那珂市在住者は87%の加入率でした。

Q 自治会加入は任意ですが、自治会にも強制できないことは承知していますが、地域のことが分からない職員が、どうしてコーディネーター役にになれるのか、個人・団体を育成できるのか、職員提案ができるのかということです。職員全員の自治会加入が那珂ビジョンの成功に結び付く一番の近道だと思いますが、市長のご所見を伺います。

A **市長** 職員自ら地域の中に飛び込んでいくことは大変重要なことであり、私も同感ですので、自分が先頭に立って努力し、職員への啓発にも取り組みます。

# 閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（3月～5月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します

## 活動日誌

3月	20日	議会広報編集委員会
4月	2日	議会広報編集委員会
	10日	議会広報編集委員会
	17日	原子力安全対策常任委員会
	18日	議会運営委員会
5月	9日	教育厚生常任委員会視察
	10日	議会広報編集委員会取材
	21日	福島第一原子力発電所視察
	22日	議員勉強会
	23日	原子力安全対策常任委員会
	28日	議会運営委員会
		全員協議会
		議会広報編集委員会

## 令和元年第1回那珂市議会議員勉強会

実施日 令和元年5月22日（水）

近年の投票率の低さは、市民の政治関心の低さ、議会に対する信頼度の低下につながっており、真に市民に開かれた議会にすべく、議員一人ひとりが現状を見つめ直し、さらなる議会改革を進めていく必要があるため、今回の勉強会を開催しました。

勉強会では、NHKが

行った地方議会アンケートの結果を当市議会に置きかえて考察し、現状と課題を認識し、市民に信頼される議会にするには、議会基本条例に基づいて行動することが最短路であること、再確認しました。さらに、議員力向上のため、議会運営について自由に意見交換し、議論を深めました。



議員勉強会の様子

## 教育厚生常任委員会視察

### 旧日本米崎小学校の活用事業について

実施日 令和元年5月9日（木）

視察先 学童保育園子コロっコロ本米崎クラブ

学童保育園「子コロっコロ」として事業を開始した旧日本米崎小学校の現状について、事業者である「特定非営利活動法人 虹のポケット」から施設運営の現状や運営方針などについて説明をしていただきました。

「虹のポケット」はこれまで子どもや子育て世代への直接的な支援活動に取り組んでおり、常陸大宮市において学童保育園の運営実績があります。また、施設は廃校を活用しているとのこと。

事業の特色として、「働ける環境づくり」と「安心な保育環境づくり」があげられ、具体的には、土日祝祭日の保育や緊急夜間保育への対応、無料送迎、担任

制による責任保育、体験型プログラムなどが通年実施されています。

今後は市内小学校との連携や、地域との交流事業を積極的に行っていくことで、児童数を増やしていきたいとのこと。

最後は開放的な教室で元気に遊び・学ぶ児童の姿を拝見して視察を終了しました。



子コロっコロの様子

## 原子力安全対策常任委員会視察

### 福島第一原子力発電所の現状を調査

実施日 令和元年5月21日（火）

視察先 福島県双葉郡大熊町／福島第一原子力発電所

原子力安全対策常任委員会は議員全員に呼びかけ、議会全体として、東日本大震災で炉心溶融などの過酷事故に至った福島第一原子力発電所の現状を視察しました。本市議会は事故直後にも視察を行っており、今回が2回目の視察となります。

発電所内の視察は現在、防護服の着用は必要なく、東京電力の職員が同行、説明をしながらのバスでの巡回視察となりました。

現在の福島第一原子力発電所の廃炉作業に従事されている作業員の数は、平日一日当たり約4000人で、放射線量の高さに応じて、3つのエリアに分けて作業にあたっているとのことでした。1号機から3号

機までは、現在も建屋内の線量が高いため、それぞれ異なる手法を用いて慎重な作業を進めており、2021年度より燃料デブリを取り出し、2023年度より使用済み燃料の取り出し開始予定で、廃炉までには30年から40年を予定しているとの説明を受け、改めて道のりの長さを感じました。



廃炉作業の説明の様子



## まちかど

# ニュース

### ポニーと遊ぼう (国体馬術競技リハーサル大会)

令和元年6月2日(日)  
県立水戸農業高等学校  
特設馬術競技場にて

## 次回 9 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30	31
9/1	2	3 本会議 (議案上程など)	4	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7
8	9	10 総務生活 常任委員会	11 産業建設 常任委員会	12 教育厚生 常任委員会	13 原子力安全対策 常任委員会	14
15	16	17	18	19 議会運営委員会 全員協議会	20 本会議 (委員長報告 議案等採決)	21
22	23	24	25	26	27	28

※会議は、原則として午前10時開会です。

### 令和元年第3回定例会：9月3日～20日

令和元年第3回(9月)定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっています。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、8月23日(金)17時までに、議会事務局までご提出ください。

### 議会録画映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の録画映像を「You Tube」の動画サイトで公開しています。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。

那珂市

(「那珂市議会」のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。)



## 編集後記

近年、議会の在り方そのものが議論されるようになりました。元号が「平成」から「令和」に変わり、初めての議会が開かれる中で、時代と共に議会の在り方も変わっていくことが求め

られています。その一方で、時代に流されずに守るべきものもあるはず。この時にこそ、市民の皆様と共に議会のあるべき姿を考えていきたいと思ひます。(小泉 周司)

### 議会広報編集委員会

委員長 勝村 晃夫  
副委員長 富山 豪  
委員 小泉 周司  
委員 關 守  
委員 筒井かよ子  
委員 古川 洋一